



三重電気会報

平成16年8月発行 第96号

残暑お見舞申し上げます



伊勢湾海洋スポーツセンター（津市）

平成十六年度 通常総代会開催

五月二十五日、三重電気
会館において、第39回工業
組合通常総代会を開催した。

総代九十三名中、九十名



挨拶する新執行部役員

(委任出席十三名)が出席、
来賓として、三重県議会議
員中川正美氏、三重県防災
危機管理局消防・保安室長
東畑誠一氏、㈱トーエネッ
ク執行役員三重支店長安藤
善康氏のご臨席のもと鳥羽
支部山本理事の司会により
開会、議長に倉田理事を選
出、議案審議に入った。

第一号議案より順次提案
審議、質疑応答の後、原案
どおり可決承認された。

第六号議案の役員改選と
なり議長より新理事候補を
報告、満場一致により新理
事を選出、総代会の議事を
一時休憩とした。直ちに、
理事会を開催、新役員(理
事長・副理事長・常任理事)
が選出された。昼食をはさ
み総代会を再開、新役員を
代表して楠理事長が挨拶、
新執行部の紹介、関連事業

の報告、承認をもって十四
時終了した。

続いて、十四時三十分か
ら第59回協力会通常総代会
を開催、顧問中部電力㈱取
締役三重支店長山本豊様始
め参与の皆様のご臨席を賜
り、工組総代会と同様に山



青山元理事長に感謝状贈呈

本理事の司会、倉田理事の
議長により議案審議に入っ
た。

第一号議案より順次提案
審議、原案どおり可決承認
された。役員改選について
も工組総代会と同様及び㈱
トーエネック安藤執行役員
三重支店長を常任理事とし
満場一致で承認された。
終わって別項のとおりそ
れぞれの表彰を執り行い十
五時四十分終了した。

晴れの表彰

総代会にて表彰された皆さん

一、安全推進優良工事店表

彰(協力店 十六店)

津支部 睦合電気

久居支部 福田電気商会

上野支部 南井上電気工業

名張支部 ヤマイチ電工

松阪支部 第一電気工事商会

大台支部 坂本電気

尾鷲支部 大岡電工

伊勢支部 倉田電気工事

鳥羽支部 木下電気

志摩支部 仲山電気商会

四日市支部 赤塚電気工事

富田支部 御宙伸電機

桑名支部 御新功電気工業所

員弁支部 御大泉電気

鈴鹿支部 近畿電設工業㈱

亀山支部 宮崎電気工事

二、優良工事店感謝状贈呈

(中部電力㈱ 十店)

津支部 坂上電気設備

上野支部 南井上電気

名張支部 竹森電工

松阪支部 御錦電気商会

尾鷲支部 中村電気工事店

伊勢支部 御永井電気工事

志摩支部 上田電機商会

四日市支部 幸友電機㈱

桑名支部 信田電気商会

鈴鹿支部 永戸電気工業

三、小規模工事優良支部表

彰(協力会 四支部)

津支部

尾鷲支部

四日市支部

鈴鹿支部

四、退任役員感謝状贈呈

松阪支部 青山登志男

四日市支部 織田 雅夫



副理事長(副会長) 三井 徳男



副理事長(副会長) 倉田 隆



副理事長(副会長) 岡野 秀隆



理事長(会長) 楠 修次

新役員のみなさん

三重県電気工業業工業組合
三重県電気工事協力会

新役員名簿

理事長・会長(津)	楠 修次(新任)
副理事長・副会長(松阪)	岡野 秀隆(重任)
"	(四日市) 倉田 隆(新任)
"	(志摩) 三井 徳男(新任)
常任理事兼総務委員長(久居)	飯田 秀爾(新任)
"	(桑名) 伊藤 満三(重任)
"	技術経営委員長(桑名) 伊藤 満三(重任)
"	厚生委員長(鈴鹿) 藤田 昌憲(新任)
"	(津) 繁田 義久(新任)
"	(上野) 石原 和夫(新任)
理事(協)常任理事(㈱トーエネック)	安藤 善康(重任)
"	(名張) 奥村 栄(重任)
"	(松阪) 松本 勝美(新任)
"	(大台) 森井 貞彦(重任)
"	(尾鷲) 森本 恭弘(重任)
"	(伊勢) 植田 昇(重任)
"	(伊勢) 鈴木 茂(新任)
"	(鳥羽) 山本 幸(重任)
"	(四日市) 市川 保(新任)
"	(四日市) 和田 博(新任)
"	(富田) 太田 一雄(重任)
"	(員弁) 川瀬 宗雄(重任)
"	(亀山) 笠井 正也(新任)
"	(津) 伊藤 信幸(新任)
監事	(桑名) 黒田 和好(新任)

平成16年度 青年部会通常総会開催



未来(株)取締役相談役・山田昭男氏

六月四日、三重電気会館において、三重県電気工業業工業組合青年部会の第二十三回通常総会を開催しました。

七十八名(内委任出席四十三名)が出席、来賓として楠理事長・岡野副理事長が出席された。伊賀ブロック長谷高志氏の司会により進行、楠理事長挨拶の後、議長を選出、中南紀ブロッ

ク長岡野達也氏が議長となり議案審議に入った。「平成十五年度事業報告及び収支報告承認」「平成十六年度事業計画案及び収支予算案の承認」など提出議案について原案どおり全て可決承認された。

なお、本年度会員総数は、百十六名となった。

引き続き、役員改選を行い、新任として副会長に久居支

部の竹田浩久氏、中勢ブロック長に和田浩実氏、桑員ブロック長に満仲賢治氏、監事に津支部の庄村親俊氏が選出された。他の役員は前年度と同様、川合会長始め重任となった。

休憩の後、講演となり、講師に未来(株)取締役相談役

の山田昭男氏を招聘、演題「危機感なき会社に未来なし」を一時四十分にならぬ熱弁、意義ある講演となった。

終わって、場所を津市内の馳走や「観」に移し、懇親会を開催、和気あいあい、盛会に行われた。

関係団体の表彰

次の方々各関係団体から晴れの表彰を受けられました。おめでとうございます。

平成十六年四月二十九日

〔黄綬褒章受章〕

四日市支部 伊東 國男

平成十六年五月十九日

〔中部協定会連合会会長表彰〕

〔優良技能電気工事店社〕

尾鷲支部 尾鷲電設(株)

伊勢支部 御亀井電機工業所

平成十六年五月二十日

〔中部安全委員長表彰〕(電気工事士)

四日市支部 大矢知 勲

桑名支部 伊藤 克己

平成十六年五月二十八日

〔全日電工連会長表彰〕(役員功労)

桑名支部 伊藤 満三

〔全日電工連会長表彰〕(事務職員)

松阪支部 増野 兼美

各委員長の抱負

誰がための組合



総務委員長
飯田 秀爾

前々期・総務委員長、前

期・副委員長、そして今期再び委員長の席に着かせていただくこととなりました。ご指導ご鞭撻いただきますようお願い申し上げます。

さて、工組設立四十周年、協力会六十周年を目の前にし、これらの資料を手にするとき、改めて先人達の業績・功績に感心させられます。

戦後の復旧と産業の発展、日常の生活に欠くことのできない電気エネルギーの歴史と共に、その時代々に合致した諸施策を定め、これを遂行し、今日の工組・協力会の基礎を築きあげていただきました。

工組の定款や協力会の会則を見ても、その組織・活動の根本の規則は何ら変わって

はおりませんが、その時々々の状況に合わせ、会員に不都合の生じることのないように、改正されてきており、今でもこの理念は脈々と受け継がれてきております。

この工組の定款や協力会の会則の理念を尊重し、私共総務委員は、先人達を本とし、はるか先のことですが、工組・協力会の設立百周年までもめざし、さらなる発展のため、及ばずながら、がんばる所存です。

このため、三重工組・協力会の魂とでも申しますか、「三重工組・協力会イズム」なるものを醸成し、これを引き継ぐ組合後継者の育成にも力を注いでいくつもりです。

いまや三重県のイメージは、かつての「日本の平均県」・「日本の百分の一の

県」といったところから、「改革先進県の中でもスーパー優良県」へと変貌を遂げつつあります。

しかし三重工組の現状はといえますと、本部の意図が支部の役員（県総代）にすら伝わっておらず、したがって、その支部の会員には、全く知らされていなかったり、一方、支部の状況が、本部に届いていなかったりとこのことで、本部・支部の交流の希薄さが、指摘されてもおります。従って、

毎年開催される総代会を、数年間隔で総会として開催するなど、会員の要望が直接本部に届くような機会も必要かと考えます。

また、「全日で決められたことだから」とか、「連合会が何んと言うか」ではなくて、「三重工組は、会員の総意により決定し、歩むべき道を選択します」と宣言し、会員がすえ永くどまっていられるような組織、新規に加入したくなるような開かれた組合といっ

たものを目標に、総務の運営にあたりたく思います。

続投に思うこと



技術経営委員長
伊藤 満三

前回に引き続き、技術経営委員長を拝命いたしました伊藤でございます。あまりにも身に余る重責と心得ております。

技術経営委員会が行う事業計画は元より、出来れば当組合の地位の向上と価値や夢のある仕事にしてい

く為にも提案し、大いに議論を交わし提案を出来たらと思っております。

言うまでもなく委員会事業もスムーズに運びます事を、まずもって思うしだいでございます。

さて、一部産業においては、景気は上向きと言われているようですが、地方や我々電気工事業界においては、

まだまだの感じがいたします。組合員各社におかれましても、同じ思いの方もいる事と存じ上げます。伏して待っていては、解決にならない事は誰が考えても同じ事ではないでしょうか。他の工事施工関係においても建て直して必至と聞いております。損益分岐点の見直しに、事業内容を広げたり、拡大や縮小を行っている事でしよう。幸いにも、私達にはまだまだ広げる分野も、見直しに対する課題も大いに有る様にも思います。

又、皆様ご存知の通り、組織や組合活動は、第一に自分達の為、そして業界発展と社会貢献と思うのが当たり前であります。枝葉の議論もしなければなりません。今何が必要で不要か、大きく目を開き目的を明確に議論提案を考えて行きたいと思う次第です。我々の会社や店がしっかりしていなければ、組合へ

(5面よりつづく)

の理解や協力、ましてや活動もおぼつかないのでは無いでしょうか。組合に何かをしてもらうのではなく、組合の組織を大いに使い、工夫をすべきだと思います。

そこで普段思っていて大変な事、個々では出来ない事など気軽に提案しておおいに議論する事から始めてはいかでしょうか。組合は皆様に何かを差し上げる事は出来ませんが、組織の力を結集して大きな力を作り出す事が出来ます。

前々からの提案でありましたが、経済委員会として技術委員会と進めて来た、仮称「組合員支援ソフト「電工ブラザ」の開発について、今年と来年の二年間で、理解を得て運用出来たらと思っております。

組合員の皆様方にとって、件名の受注、施工、発注に係る全てに、それなりに頭の痛い事が沢山ある事だと思いますが、いかがでしょうか。会社の規模にもよると

思いますが、受注、発注、施工のやりくりには、ほとんどの会社や店が人、物、金の調整や、段取りに多くの経費を掛けているのではないのでしょうか。

この様に会社や店にとって良いストラが、この電工ブラザでほとんどが解決すると思っております。経営に当たっては、皆様の理解と全員での運営が必要であります。受益者負担の原理でもあります。二年間をかけて議論し完成をし、皆様に喜んで頂ける事を夢に見て、努力を続けたいと思う次第です。

又、全日電工連で取り上げている、提案型技術営業「でんき元気」キャンペーンについて、誰かがやるのではなく、自分達の為になる事です。現在の組合員の受注状況は、元請け工事は非常に少なく、下請け仕事が多く見受けられます。この事が良い悪いと言う事ではなく、よりお客様に近く受注し、本来の仕事

の価値が伝わる位置で受注する事が、「でんき元気」キャンペーンではないでしょうか。

電気工事業界が、不況産業と言われて久しいのですが、少しでも前進する為にも努力し、お客様の側に立って提案ができる仕組みではないでしょうか。収益を上げる事が大事中の大事であります。今一つ考え方を換え、夢のある業界、価値ある仕事に切り替えてはどうでしょうか。

厚生委員長に就任して



厚生委員長 藤田 昌憲

今年度から厚生委員長とすることで、いささか困惑しております。

先輩の三井氏には長い間厚生関係にお世話いただき大変感謝いたしております。

平成九年四月から国民年金基金の代議員として全日電工連に行っております関係上、今回厚生委員長という重責が回ってきたのだと思っております。

厚生委員会といえますと、年金基金、東海電友共済そして第三者賠償と、組合にとりましても格別興味のある部門であります。

特に年金基金においては、バブル崩壊後いろいろと問題定義されてまいりました。ここに来てどうにか景気も上向きかけ、株価等もじわじわ上がってまいりましたし、良い条件が少し出てきたように感じられます。

マスコミ等が騒ぎ立て、若い層の年金離れが問題化しておりますが、我が息子や孫、従業員の将来のためにも、頑張って新規加入に全力を注いでいかねばならないと考えております。東海電友共済も同様であります。

第三者賠償については、近年補償額が大変大きくな

てまいりました。社会の変化に応じて今後も補償額は高騰していくでしょう。本来この保険は、全会員の互助会精神で助け合いの意味合いであり、万が一のための保証であり、我々にとって日々安心して仕事ができ、これほど心強いものはありません。

わずかな掛け金でもってこれほどの保証は他に類を見ませんし、組合新規加入の大きな目玉商品でもあるわけです。

事故は故意に起こすものではありません。万が一事故を起こしたときには使っていたのですが、再発は絶対避けなくてはなりません。そのために事故後いろいろと検討会等で話し合いを持ち、再発防止につなげております。

今後二年間、厚生委員長として微力ではありますが、全力で頑張っておりますので、皆様の今までのご協力を重ねてお願いいたします。

四日市支部

第二名神で三重県北勢
地域のあしたをつくる会

和田 博

第二名神高速道路は、現
名神高速道路と交通機能を
分担し、近畿圏と中部圏を
結ぶ大動脈として、様々な
分野、階層の幅広い活発な
交流はもとより、広く全国
各地との広域的な交流を図
る国土軸として、二十一世



紀の我が国における産業経
済の発展、国民生活の向上
に大きく貢献する道路であ
り、特に三重県北勢地域の
産業再生と地域経済活性化
のために極めて重要な道路
であります。

県内では平成十五年三月
に伊勢湾岸部の区間が完成
し、東名阪自動車道と四日
市JCTで連絡しました。
現在行なわれている工事の
進捗によって、東は平成十
六年度末に愛知県で現東名
高速道路と、四〇五年後には、滋賀県で現名神高速道
路と連結します。

その結果、現東名、名神
高速道路をショートカット
するバイパスが形成される
ことから、大きな交通の転
換が見込まれますが、四日
市と菰野間は施行命令が出
ているものの未着工の状況
であり、菰野と亀山間は施
行命令すら出ておりません。

このままでは、東名阪自動
車道をはじめとした既存の
道路に交通が流れ込み、北
勢地域の各所で慢性的な交

通渋滞が発生し、地域の人々
の生活はもとより我々電気
業界にとっても深刻な状況
を招くこととなります。

現在、東名阪自動車道の
交通量は一日六万台を超え、
限界に達していますが、現
東名、名神との連結により、
さらに二万台の交通量の増
加が見込まれ、上下線とも
渋滞が頻発するなど危機的
な状況となります。

また四日市JCTと四日
市北JCT間は東海環状自
動車道の一部を形成するこ
とから、東海環状自動道の
整備スケジュールにも大き
く影響します。

私もこの会に参加させて
頂き、第二名神の早期実現
に向けて微力ながら努力し
ていきたいと思えます。ど
うか組合員の皆様のご協力
をよろしくお願いします。



鈴鹿支部

趣味
廣田 隆

私の現在の趣味は魚釣り
である。昔から魚釣りが趣
味ではなく、最初は取引先
の魚釣りの好きな重役との
雑談の中で、私がお調子で
「二度連れてってください」
といったのが、この趣味の
はじまりである。

連れて行って頂く前にな
ると、何を用意したらいい
のか、まったくわからず、
釣り道具屋に行き適当に店
のご主人に聞いて道具等を
購入をしたのですが、釣り
を始めるのは以外に「お金
が掛かるんだな」というの
が実感でした。

その訳は、店の人は買わ
せたいのもあるのでしょう
が、いっぱい道具を持って

きて説明を始める、結局、
私は今後釣りをするかどう
かもわからないのに、二万
円も買ってしまいました。
妻に話をしたら、「そうゆ
う時は、釣りをする人に一
緒に行ってもらわなくては
ダメ」といわれ、おっしゃ
る通りと思いました。

まあ買ったものは仕方が
ないので、見よう見まねで
仕掛け等をつくり、当日を
迎えた訳ですが、釣り場は
南島町の港から船で十分程
の「五目筏」、天気は初夏
の日差しをうけ、絶好の釣
り日よりと客人はいわれた
が、私はそれどころではな
かった。たった十分の乗船
に酔ってしまったのである。
まあそれも時間が解決をし
て、釣り始めたのではある
が、客人は釣れるんですよ
ね「好調に」でも私の竿は
なかなか動こうとはしなく
数時間たち、これが、「ぼ
うず」とかいいうやつかと一
人で納得をしていた直後で
した。竿が大きく海面下に

(7面よりつづく)

下がったのです。初めての出来事で少々パニック状態で巻き上げてみると、大きなイサギがつれたのです。今まで胸の中がときめく事が少なかった私にとっては、感動的な出来事でありました。この感触がうれしかったのか、それからは南西方面の現場とか営業等があるとなぜか道具一式を車に乗せてしまう自分がおかしく思える時期もありました。これまで家庭では私の帰りが遅いこともあり、子供とゆっくりと話しをする機会もなかったのですが、現在はその趣味のおかげで、たまの休みに子供と海釣りに出かけたりしては、子供と将来の話とかをしていきます。魚つりというのは、魚の釣果関係なしに、私にとって、子供と話をする道具でもあり、取引先との商談の道具でもあり、なにより精神的に一番リラックスができる空間であるという事が言えると思います。

尾鷲支部

尾鷲の町と世界遺産

奥村由子

今後時間も限り、少しでも多く釣り場に出かけ、ストレス解消と食卓のおかずをいっぱいにしていきたいものである。

小学校四年生の時に父の仕事の都合で尾鷲に引越して来てから、今まで私は尾鷲から出たことがありませんでした。高校時代には都会にあげられて、尾鷲を出て行くんだと思ったこともありましたが、結局、地元で就職、結婚して今にいたります。年々人口も減り、子ども数も減り、小学校や中学校は何校か閉校され、だんだん淋しくなるこの町にも

ひとつのうれしいニュースがありました。

七月一日に「熊野古道」を含む「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産登録されました。その日は東紀州全体で「灯り」をテーマに記念イベントが行われました。尾鷲市でも市内の小学生たち手作りの「ひのき行灯」五百個に灯りがともりお祝いムードで盛り上がりました。それでは「熊野古道」とはどんなところ、どんなふうにすごいのかと聞かれてもわたしには答えることが出来ません。実はまだ一度も行ったことが無いからです。

すぐそこにある所なのにテレビのニュースや特番で見初めて知ることが出来ました。きっと行ってみたいと思いましたが、あの感動は判らないと思いました。秋ごろに一度行ってみたいと思います。世界遺産登録されたことにより、尾鷲の町も少しはにぎやかになることを期待しています。

事務局職員紹介

・四月十日付

松阪支部事務局長

田中 允

不慣れなため、ご迷惑をおかけするかと思いますが、一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

計報

つぎの方々が、不幸にして物故されました。謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

○16・1・21

伊勢支部

南小久保電気工事

小久保隆夫(56歳)

○16・3・11

四日市支部

小川 清高(70歳)

○16・4・3

旭電業社

三須 直(85歳)

○16・6・4

亀山支部

上野支部

○16・6・5

中矢電気商会

近藤 光秋(82歳)

○16・6・5

四日市支部

近藤電気工業所

安全標語の入選決まる

無事故・無災害達成に活用！

安全推進運動の一環として、皆さんに応募をお願いしておりましたが、六月十五日の締切りの結果、六十三点の応募がありました。

作、佳作が決定しました。

電気工事における安全作業の基本を再確認して安全推進運動に一層活用していただくようお願いいたします。

六月二十五日、総務委員会において慎重な審査の結果、別表のとおり入選

なお、入選作については印刷のうえ全事業所に配布いたします。

◎入 選 (3点)

元氣よく 安全呼称で 無災害

(鳥羽支部・脩三谷電気 三谷 光一)

習慣が わが身を守り 家族も守る

(松阪支部・事務局 大西 臣子)

慣れたころ 基本にもどり 安全作業

(本部事務局 鈴木 勝)

◎佳 作 (7点)

○ 気をつけよう 脚立の上での無理な作業

(伊勢支部・懶伊豆電工 小久保武英)

○ 「これくらいなら大丈夫」と

思う気持ちにひそむ危険

(伊勢支部・懶伊豆電工 北村 彰範)

○ 危険予知 するとしないで大チガイ

(伊勢支部・懶伊豆電工 田中 竜)

○ 緩めるな! 「気分」と「あごひも」と「安全帯」

(伊勢支部・懶伊豆電工 高塚 仁)

○ 見直そう 安全作業 基本から

(亀山支部・平成電気 小林 富紀)

○ 「かもしれぬ」常に危険を予知しよう

(鳥羽支部・事務局 勢力 玉美)

○ 成せばなる 気持ち新たに 0災害

(鈴鹿支部・事務局 平田 洋子)

参与の異動(新任)

(16・7・1)

野田 篤志

(中部電力(株)三重支店 営業部 営業課長)

(本部事務局 鈴木 勝)

▶ 会員異動のお知らせ ◀

前号以降の会員異動は下記のとおりです。名簿の追加修正をお願いします。(事務局)

支部名	種別	コード 番	事業所名	代表者	郵便番号	住 所	電話番号	登録(届出) 番
鈴鹿	新規加入	34777	鈴峰電気	松井光夫	519-0314	鈴鹿市長澤町1061-6	0593-71-3251	12-143
上野	新規加入	31507	岡村電器店	岡村秀幸	518-0022	上野市三田950-10	0595-21-1455	16-108
鈴鹿	退会	34704	松下電気商会	松下進	510-0234	鈴鹿市江島本町36-32	0593-86-0577	13-18
伊勢	退会	33009	岡本電気興業	岡本完司	518-0031	伊勢市尾上町2-3	0596-28-5833	13-193
員弁	退会	34635	土谷電気商会	土谷勝行	511-0522	いなべ市藤原町大字篠立 3390-61	0594-46-4583	14-97
亀山	退会	34949	鈴峰電工	中鉢俊雄	519-0323	鈴鹿市伊給町1080-1	0593-71-3071	14-75
伊勢	退会	33022	共和電設開発㈱	大辻義夫	516-0066	伊勢市辻久留1-1-23	0596-24-0145	(届)大臣 495
伊勢	退会	33124	㈱小久保電気工事	小久保隆夫	516-0053	伊勢市中須町1016-1	0596-24-9606	14-187
上野	退会	31479	マツデン工事店	松本仁志	518-1321	阿山郡阿山町大字内保1289	0595-42-1059	15-69
久居	退会	31341	牛場電気商会	牛場勝平	514-1138	久居市戸木町1831	059-255-3872	13-60
津	退会	31120	宮田電気商会	宮田紀六	514-0304	津市雲出本郷町1545-6	059-234-8977	13-93
四日市	退会	34105	旭電業社	小川清高	510-0855	四日市市馳出町3-16	0593-45-4529	(届出) 51-83
松阪	退会	32133	山下電気商会	山下美久	515-2341	松阪市小野町570	0598-58-1012	15-101
志摩	退会	33458	山本設備工業	山本秀明	517-0403	志摩郡浜島町迫子390	0599-52-1321	13-362
四日市	退会	34011	㈱織田電機工業	織田雅夫	510-0045	四日市市蔵町1-13	0593-51-2371	届出 460043
桑名	退会	34439	港電機商会	森川利次	511-1143	桑名郡長島町西外面2245	0594-42-0232	13-44
久居	退会	31356	神田電気工事	神田昌宏	514-1122	久居市川方町480-45	059-255-1980	12-174
津	退会	31006	蒔田電気工業所	蒔田正幸	514-0041	津市八町2-4-12	059-228-5347	13-184
富田	退会	34321	山本電機商会	山本栄子	510-0012	四日市市大字羽津戊465	0593-65-7674	13-108
津	退会	31114	昭和電設	田中一夫	514-2221	津市高野尾町1459	059-230-0396	15-144
松阪	承継加入	32031	青山電気㈱	青山竜也	515-0078	松阪市春日町2-10	0598-21-2929	(届出) 03-15
桑名	承継加入	34408	平和電機工事	内山茂	511-0822	桑名市馬通一丁目56	0594-22-1675	13-130

支部名	種別	コード 番号	事業所名	代表者	郵便番号	住 所	電話番号	登録(届出) 番号
松阪	承継加入	32073	芦田電器	芦田瀧二郎	515-0043	松阪市下村町834-1	0598-29-3596	13-51
松阪	承継加入	32077	ヤマト電気商会	北出勝郎	515-0022	松阪市新屋敷町383	059-52-0556	(届出) 89-14
津	承継加入	31028	正栄電気商会	柏木忠浩	514-0312	一志郡香良洲町5938-1	059-292-3611	(届出) 53-17
松阪	承継加入	32041	長谷電工業	長谷一男	515-0041	松阪市上川町3639-20	0598-28-7111	(届出) 52-21
四日市	承継加入	34018	近藤電気工業所	近藤覚治	510-0091	四日市市北浜町4-14	0593-52-5989	(届出) 16-107
桑名	変更	34464	海ミズキ電気商会	水谷昌司	511-0011	桑名市船馬町46	0594-22-0836	(届出) 91-23
尾鷲	変更	32427	世古電気店	世古徳行	519-3811	尾鷲市三木里町283-6	0597-28-2127	13-195
伊勢	変更	33173	海エムデンキ	湊川恒之	516-0007	伊勢市小木町字箕曲136	0596-36-8810	13-309
桑名	変更	34416	海山洋電気工業	中山典昭	511-0063	桑名市京橋町10	0594-22-4399	(届出) 94-9
四日市	変更	34163	海三和電工	川北文彦	510-8034	四日市市大矢知町3199-1	0593-66-1600	(届出) 51-1
松阪	変更	32179	真成電工	前田真一	515-0045	松阪市駅部田町817-5	0598-23-1552	14-12
津	変更	31003	三重電業	楠幸治	514-0112	津市一身田中野93-1	059-232-5115	(届出) 460003
津	変更	31058	海トキワ電機工業所	乗竹謙一	514-0817	津市高茶屋小森町1743-2	059-226-3811	13-209
松阪	変更	32051	川口通信機店	川口祐輔	515-1301	飯南郡飯南町深野3480	0598-32-3377	13-165
員弁	変更	34630	海田中電機	田中徳樹	511-0283	いなべ市大安町南金井1247-1	0594-77-0803	16-36
上野	変更	31500	フジサワ電化	藤澤仁司	519-1416	阿山郡伊賀町大字新堂 71番地の5	0595-45-3012	16-48
四日市	変更	34184	海第一電気工業	城 馨	510-0944	四日市市笹川三丁目33	0593-22-5901	(届出) 95-18
四日市	変更	34087	幸友電機	加藤圭吾	510-0834	四日市市ときわ五丁目4-26	0593-52-2127	(届出) 56-28
鳥羽	変更	33319	瀬崎電設	瀬崎貴八郎	517-0032	鳥羽市相差町1986-3	0599-33-6284	12-179
桑名	変更	34458	海六晃電気産業	水越六弥	511-0836	桑名市大字江場1341-2	0594-22-7185	(局長) 05-003
伊勢	変更	33033	中山電気商会	中山三郎	516-2103	度会郡度会町棚橋497-2	0596-62-0030	13-142
伊勢	変更	33001	海三重電興社	笠松弘一	516-0073	伊勢市次上1-8-22	0596-28-3506	(届出) 51-26

第1種電気工事士定期講習について

1. 第1種電気工事士定期講習のご案内（講習申込書が在中）が受講日の約4ヶ月前に「独立行政法人製品評価技術基盤機構」から受講対象者宛に送付されますので内容をご確認のうえ、下記事項を必ず実施して、同封の封筒により講習申込書を早めに提出して下さい。
 - 1) 所要事項を記入する。
 - 2) 受講料を同封の振込用紙により振込み、郵便振替払込受付証明書（お客様用）を講習申込書に貼付する。
 - 3) 写真を貼付する。
 - 4) 資料にて「講習申込書提出先」と赤字で書かれた箇所を確認し、提出する。
2. 住所変更及び改名等された方は、速やかに各支部事務局経由、本部事務局までご連絡をお願いします。
3. 三重県内での受講受付は、三重県電気工事業工業組合及び㈱日本電気協会中部電気協会が担当します。なお、講習会場は、いずれも「三重電気会館」となります。
4. 平成16年度後期の三重県内講習予定

講習月日	講習会場	申込書提出先	備考	
9月8日(水)	三重電気会館	三重県電気工事業工業組合	1) 問い合わせ ・ 三重県電気工事業工業組合 TEL 059-226-4862 ・ ㈱日本電気協会中部電気協会 TEL 052-252-5019	
10月15日(金)		㈱日本電気協会 中部電気協会		
10月28日(木)				
11月10日(水)				
11月19日(金)				
12月16日(木)				
1月12日(水)				
2月2日(水)		三重県電気工事業工業組合		2) 講習当日、会場で弁当を販売します。 (価格500円～600円程度)
2月16日(水)				
3月6日(日)				
3月16日(水)				

お問い合わせ先

三重県電気工事業工業組合
事務局
TEL 059-226-4862
FAX 059-226-4869
E-mail miedkuni@zvtv.ne.jp

事故による保険金の支払い
は、保険会社の資金ではな
く、皆様方の掛け金の中か
ら支払われています。

なくそう
誤結線
厚生委員会